

天満屋倉敷店 2020年3月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
2/26(水)～3/2(月)	決算特別企画 絵画お買得市 「日々の暮らしに彩りを」をテーマに、有名作家の逸品・優品から掘り出し作品まで油彩画、水彩画、日本画、版画を一堂に集め、決算月ならではの特別価格にて販売いたします。約60点を出品いたします。
3/4(水)～3/9(月)	—イマジネーションの世界に遊ぶ— 宮下純郎 作品展 中国デザイン専門学校副校長や倉敷市立短大非常勤講師を歴任され、現在は岡山市のギャラリーのオーナーでもある美術作家宮下純郎先生の展覧会です。洗練された色彩感覚と自由な表現様式により、小粋で楽しい世界を描き出しています。今展ではイマジネーションの世界と称し人物、動物、静物、心象風景など自由に楽しく描いたアクリル画やミクストメディアの作品約30点を一堂に展覧いたします。
3/11(水)～3/16(月)	—110年の時を超えて— オールドノリタケの世界展 明治中期から第二次世界大戦頃にかけて主にアメリカへ向けて製造・輸出された陶磁器オールドノリタケ。当時の職人達が輸出先の趣向を取り入れ試行錯誤を繰り返して作られ、非常に優れた技術と芸術的なセンスが織り込まれた美術品の域に達した陶磁器です。芸術的な絵付けと繊細な細工で今なお収集家を魅了し続けているオールドノリタケの花瓶、絵皿、食器など約100点を一堂に展覧いたします。
3/18(水)～3/23(月)	金沢の「箔」に— 山本宏幸 日本画展 石川県金沢市在住の日本画家山本宏幸先生の倉敷天満屋初個展です。金沢特産の「箔」と日本画特有の繊細な表現を用いて描かれた作品は、独特の美しさと奥行きがあります。今展では四季折々の風景や金魚、季節の花や野菜など親しみのある題材を描いた作品約30点を展覧いたします。
3/25(水)～3/30(月)	備前 ビーズアクセサリー 藤原喜久代 × 堀江直美 作品展 岡山県重要無形文化財保持者の故・藤原建の次女・藤原喜久代先生と、伊丹市在住のビーズアクセサリー作家・堀江直美先生の二人展です(お二人は高校の同級生)。中堅女流備前焼作家としてご活躍中の藤原喜久代先生は、女性らしい緋襷の作品を中心に小花をモチーフにしたシリーズを出品。堀江直美先生は手頃な価格で気軽に身に着けやすいアクセサリーを出品。女性らしさを活かした作品それぞれ約80点を出品いたします。

営業時間 毎日午後6時閉場

作成：美術画廊担当 国光

※3/3・10・17・24・31は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。 1/1